

## 質問回答

2019年9月9日

「ドミニカ共和国国税総務局強化・近代化プロジェクト」

(公示日:2019年8月28日/公示番号:19a00430)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	別添3 PDM 案 JP PDM 案 Version5 上位目標指標3	PDMの上記目標の指標について 「3. 税務署所管地域の大口納税者の無申告の割合がXX%減少する」について PDMについてはプロジェクト開始後、協議に基づき早い段階で変更できると考えているがよろしいでしょうか。 理由: 本指標は、現状の無申告者数を把握し、その数字と比較して減少数をとらえることを想定しているとみられますが、申告すべき税がありながら申告書を出していない無申告者数をどのように認定するかは難しいと考えます。	先方政府は、一定程度の大口納税者の無申告割合を把握していることから、現行の指標となっています。PDM 指標については必要に応じて活動期間中に見直しを行うため、プロジェクト開始後、協議に基づき PDM の変更は可能です。
2	企画競争説明書 第3特記仕様書案 5. 実施方針及び留意事項 4P(2)	研修は DGII 本庁の徴収局、人事部、及びパイロット税務署の関係職員およそ100名程度を対象に、8回程度の実施を想定している。 ⇒合計800名ということでしょうか。	8回の研修により合計100名程度の関係職員への研修実施を想定しており、800名ではありません。
3	企画競争説明書 第3特記仕様書案 8P 6. 業務の内容(10)	(10)講師向け研修を実施するとありますが、ここでTOTを受けた職員がその後の研修を実施するという理解でよろしいでしょうか。	TOTを受けた職員がその後の研修を実施することになります。

以上